

西の原えみ子のお約束！3つの安心

安心・安全のまちづくり

- 住民要望のないまちづくりをあらためさせる
- 若者・学生の家賃補助。高齢者・低所得者の住宅確保の支援
- 気候危機から命と地球を守り、緑豊かな足立区を
- 災害時の避難所増、災害弱者の命を守る支援を

福祉・くらし・営業の安心

- 物価高騰に苦しむ区民・事業者への直接支援
- 国民健康保険料、介護保険料の負担軽減
- 生きがい奨励金の復活

子育て・教育の安心

- 学校給食の小学校を含む完全無償化
- 医療的ケア児や支援が必要な子どもたちの学びと育ちの環境を充実
- 公立保育園 31 園廃止計画を撤回し、年度途中でも保育園に入れる足立区に
- 少人数学級の実現
- いじめ対策、不登校児・医療的ケア児など支援が必要な子どもたちの学びと育ちの環境充実

生活相談年間 300 件

これまでもこれからも
くらしを支える
議員でありたい

区議会に送り出して頂いてから2期8年、みなさんとともに切実な願い実現へ全力で取り組んできました。生活相談を年間300件行い、困っている人のため力を尽くしていますが、苦しみ根本には冷たい政治があります。政治を変え、いのち・くらしを守り、誰もがいきいきと暮らせる社会へ、あなたの声を区政に届けます。

足立区から日本を変える

CO2 排出実質
ゼロの足立区
気候危機打開を

消費税 5% 減税
最低賃金
1500 円に

ジェンダー平等の
足立区・日本へ

原発ゼロへ
再生可能エネルギー
への転換

1807 億円の
積み立て金を活用すれば
実現できます!



憲法をいかに平和を守る

平和を守る宝の議席、引き続き区政に押し上げてください。区民のみなさんの切実な声を聞き逃さず、地域の運動と議会の論戦で区政を前に動かしてきた西の原えみ子さんです。憲法をいかに、平和でくらしに希望をもてる足立区とするために、必ず押し上げてください。



山添拓 参議員議員

どんな相談にも、親身に寄り添う

寄せられるどんな相談にも、誠実に受け止め解決に向けて親身に寄り添ってきた西の原さんです。どんな困難にも諦めず、みなさんのいのちと暮らしを守る区政の場になくならない人です。かけがえのない役割を果たしている西の原えみ子さんをなんとしても区政へ押し上げてください。



青藤まりこ 都議会議員

西の原えみ子さんに期待します

平和と民主主義を実現する政治を

地域の方々と結びつき、困りごとや悩みに応え生活相談を行っている姿勢に敬意を表します。憲法改悪を許さず、憲法を生かし、平和と民主主義を実現する政治を進めるためにも、地域に根を張っている西の原さんに期待します。



石井一植 北千住法律事務所・弁護士 (梅島在住)

切実な要望を受け止める

足立区パーキンソン病友の会として懇談会を行った時に、西の原さんは厚生委員会の委員として私たちの切実な要望を受け止め真剣に対応してくれました。引き続き私たちの願いを実現するために働いて欲しいと思います。



鈴木三男 東京都支部足立区パーキンソン病友の会副会長 (関原在住)

西の原えみ子

にし はら

プロフィール

● 1959年荒川区生まれ ● 都立深川高校・慶應義塾大学通信教育課程を卒業 ● 築地市場・足立市場で働き結婚 ● 女性の地位向上のために新日本婦人の会で活動 ● 2015年の区議会選挙で当選。現在は足立区エリアデザイン特別委員長として活動中 千住緑町2丁目在住 ● 家族は夫と二女・一男 ● 趣味は読書・絵手紙・カメラ ● 千住東保育園父母会副会長・千寿第八小学校 PTA 役員・足立区学童父母の会会長・足立区立第一中学校 PTA 本部役員・新日本婦人の会役員など歴任



LINE、Twitter、Instagram、Facebook やってます！
ぜひフォローといいねをよろしくお願いします。

ホームページ 公式 LINE



お困りごとがあれば、お気軽にご相談を

3879-3628



日本共産党



みなさんと力をあわせ区政を動かす西の原えみ子

01 命を守る災害対策の充実を

千住龍田町の小学校跡地。他党は「ホテルにする」などと言っていました。私は住民要望である「防災ひろば」や、扇地域に飲み水を貯めておく「応急給水槽」を作ることを提案、実現することができました。また、旧日本木東小学校跡地が特養ホームとなりますが、そこに誰もが避難できるスペース（第一次避難所）を設置させることができました。避難所を増やし、地域コミュニティを大切に、みんなで支え合う災害弱者の個別支援計画づくりを進めます。



02 聞こえのバリアフリーへ補聴器購入費助成実現

認知症との関連も指摘されている高齢者の難聴。補聴器が高くて買えないため購入への助成を求める陳情が出され、粘り強く求め続けて、ついに実現。更に4月から補助額が2.5万円から5万円に、対象を非課税世帯から、本人が非課税または生計中心者の所得944万円以下に、対象が大きく拡大しました。また、言語聴覚士を増員し、聞こえの訪問相談も行われます。

03 若者が安心して学べる環境を給付型奨学金実現

区で行っている奨学金制度は連帯保証人が2名必要、奨学金という借金が増えることで返済への不安から応募人数に届かず、育英審議会委員の私が唯一「給付型の奨学金」を求め続けました。その結果、23区で初めて4月から全額給付の奨学金がスタートします。でも、応募者が多数いるなか、対象は40人の狭き門。引き続き拡充を求めています。

04 生活保護行政を前へ進める

生活保護は敷居が高くて受けづらいという声に応え、生活保護は憲法で保障された権利であることがわかる「しおり」の改善と、誰もが気軽に申請できる制度であることを知らせるためのポスター作成を実現させました。また安易な生活保護打ち切りを行わないことなど生活保護行政の改善に取り組みました。



生活相談年 300 件 困っている声、SOS につける

「貯金が底をつき、もう暮らしていけない」「年金が低く、どう生きていけばいいのか」など、深刻な実態が次々と寄せられます。私は相談一つひとつに寄り添って、その解決へあらゆる手立てを考えて走り回ります。区民のみなさんは、「困ったときは西の原へ」と言ってくださり、寄せられる相談は年間300件近くに。区民の暮らしの守り手として引き続き頑張る決意です。



どんな小さなことでもお気軽にご相談ください

電話 3879-3628(西の原えみ子事務所)

「困った時は西の原さん」
借地の更新で地主にすごい金額を提示され、払えなければ追い出されてしまうと相談したら、専門家を紹介してくれ無事解決し今も住み続けている。本当に助かった。(梅島在住Oさん)

「相談して良かった」
子どもの不登校で悩んでいた時、相談したらじっくり話を聞いてくれ、学校へも対応をつないでくれた。勇気を出して相談して本当に良かった。(千住桜木在住Nさん)

「困っているひとのためになりたい」

——これが私の原点です

私は中学校時代に父の会社が倒産し生活が一変。高校生からアルバイトで家計を支え、卒業後は母と妹を支えるため築地市場の水産物会社で働きました。自分の経験からも困っている人のためになりたい、これが私の原点。相談ひとつひとつに寄り添って解決まであらゆる手立てを考えて走り回ります。

みなさんの要求を実現しました！

Point1「西新井駅西口エスカレーター設置」

長年取り組み続けて、ついに設置され、地域の要望が実現しました。



Point2「さくら公園にミスト設置」

子どもたちが多く遊ぶさくら公園に、じゃぶじゃぶ池が欲しいと要望していました。じゃぶじゃぶ池は出来ませんでしたが、ミストが出る屋根が設置され、暑い日に喜ばれています。



Point3「危険な自転車走行道路改善」

千住大橋のたもとが坂になっていて自転車が猛スピードで走ってきて危険だとの声により、調査、改善を求め、国土交通省、区役所、警察署と懇談を重ねた結果、ポールコーンガードが設置され、自転車は猛スピードで走ることが出来ないように改善されました。



岸田・自公政権の大軍拡・大增税ストップ！

西の原えみ子事務所 住所：足立区千住龍田町 8-3
電話：3879-3628 FAX:3882-4184

新あだち

2023年4、5月号外 足立区日ノ出町 27-3-1130 鈴木秀三郎
日本共産党足立地区委員会の見解を紹介します。